

第30期(2019年度)

出版流通学院

下記申込先に、メール・FAXにてお申し込みください。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

F A X

A

下記の必要事項をご記入のうえ
03-3233-5120
へ送信してください。

第30期 出版流通学院 受講申込書		
申込責任者情報		
貴社名	部署名・役職名	
	氏名	
メールアドレス @		
住所 〒 -		
TEL - -	FAX - -	
貴社代表者氏名	日本出版共済会 加入状況 ※口数は貴社全体の加入口数 ☐ 加入 ☐ 未加入	
受講生情報		
ふりがな 受講生氏名	男性・女性	年齢 歳
部署名	役職名	
メールアドレス @		
TEL - -	FAX - -	

1. 申込責任者の方の情報は、申込責任者の方への事務連絡および請求書、「セミナー開催報告」等の送付に使用いたします。また、ご記入いただいた情報は受講者名簿に記載いたしますが、事務局が責任を持って管理いたします。「セミナー開催報告書」は、各講座終了後に、申込責任者と受講生にメールにて配信いたします。

2. 受講者の方の情報は、事務連絡等に使用いたします。また、ご記入いただいた情報は受講者名簿に記載いたしますが、事務局が責任を持って管理いたします。受講者への連絡は、基本的にメールで行います。大切なお知らせがありますので、受講者ご本人が毎回確認可能なアドレスを記載してください。

申込締切日 2019年6月21日(金) ※定員になり次第締め切ります

申込先

日販 営業推進室 出版流通学院

電 話

03-3233-4791

FAX

03-3233-5120

メール

ryutsu-gakuin@nippan.co.jp

住 所

〒101-8710 東京都千代田区神田駿河台4-3



募集要項	
受 講 対 象	店長および本部マネージャークラスの方
受 講 期 間	2019年7月から2020年2月まで 8か月間 全5回 12日間 ※基本講習時間9:00-18:00、詳細はお申し込みの際にご案内いたします。
開 催 会 場	日販 本社会議室、合宿研修（※）、王子流通センター ※第2回（9月開催）、会場は首都圏近郊を予定しています。決定次第ご案内いたします。
受 講 料	240,000円(税込／交通費・宿泊費別) 日本出版共済会加入企業様は、50口毎に1名あたり200,000円の補助金がありますので、1名あたり40,000円で受講いただけます ※受講料には、テキスト代他各種資料、合宿費用2泊3日(宿泊費、朝・昼食費 込)等を含みます。 ※交通費、合宿研修以外の宿泊費、食事代等は含みません。 ※特殊品伝票または請求書でご請求申し上げます。請求書の場合は、振込手数料をご負担ください。
申 込 締 切	2019年6月21日(金) 受講申込書にご記入の上、FAXかメールにて弊社営業担当者または、日販 営業推進室 出版流通学院までお申し込みください。
お 申 込 み お問合せ先	日販 営業推進室 出版流通学院 〒101-8710 東京都千代田区神田駿河台4-3 TEL：03-3233-4791 FAX：03-3233-5120 Mail： ryutsu-gakuin@nippan.co.jp



私が「変革」の起点になる

いま、私たちの業界は、かつてないほどの逆風の只中にあります。
求められるのは、私たち一人ひとりが「変革者」となり、新しい時代を切り拓くことです。
今年度、30周年を迎える出版流通学院は、
受講生が自ら考え、行動し、そして周囲を巻き込む力を養うカリキュラムをご用意しました。
全国から集う同志とともに、この局面に立ち向かい、そして切り拓く。
来春、「変革者」となった貴方とともに、次のステージへ。



第1回 「変革」とは何か

開催日：2019年 7月18日(木)～7月19日(金)	
ねらい	現状に対し、「変革」が必要不可欠であることを理解し、業界内外の変革について知見を広め、自身が自社変革を主導していくマインドを醸成する。 「変革」を考えるにあたって必要な発想力（ラテラルシンキング）をケーススタディを通して身に付ける。
ゴール	自店業務だけでなく、会社全体として何が必要かという視座を持ち、他社動向から刺激を受けて、自身が主体的に「変革」を実行していく意識・意欲を持っている。
内容	1. 開講式 2. 変革とは何か 3. 置かれている環境の変化を考える 4. 変革リーダーとは 5. 業務改善で変革人材や時間を捻出する 6. ラテラルシンキング（発想力）とは 7. ラテラルシンキングを鍛える 8. ラテラルシンキングによる発想を実現するために

第2回 「変革」テーマを考える

開催日：2019年 9月10日(火)～12日(木)	
ねらい	「変革」プランのテーマを設定するための、現状分析手法、マーケティングの知識を習得する。事前課題「自社の課題」をもとに、問題の真因を捉えるために必要なノウハウを学ぶ。 また、「変革」テーマを計画するにあたって必要な財務会計について学ぶ。
ゴール	受講者が自社の現状を鑑みたくえで、起こすべき「変革」のテーマと、なぜそのテーマを実施すべきかが定まっている。
内容	1. 事前課題の内容を受けて 2. 環境変化を認識する 3. 組織戦略を考える 4. マーケティング思考 5. 問題の発見・整理・真因追及 6. 解決策策定 7. 行動計画策定 8. 損益分岐点分析 9. 投資評価の考え方 10. キャッシュフロー 11. 総合ワーク

第3回 「変革」プランの作成

開催日：2019年 11月13日(水)～14日(木)	
ねらい	「変革」プランを立案するに当たって必要な企画力を身に付け、具体的な計画を立てる。また、「変革」プランを自社で提案するためのプレゼンテーションスキルを、実践的に学ぶ。
ゴール	「変革」テーマに対応するActionを設定し、計画が立てられている。プレゼンテーションの基礎が身に付いている。また、売上予測や費用をもとに投資回収プランが立てられている。
内容	1. 企画書に必要な内容 2. 企画書の書き方 3. 「伝える」とはどういうことか 4. プレゼンテーションの前に 5. プレゼンテーションの基礎 6. 「変革」プラン作成演習 7. 総合演習・「変革」プランプレゼンテーションの実践訓練

第4回 「変革」するためのマネジメント

開催日：2020年 1月15日(水)～16日(木)	
ねらい	作成した「変革」プランを実行するために、計画を推進するための目標管理とマネジメントを学ぶ。 チームで「お笑い」を体験することで、コミュニケーションの難しさと重要性を理解する。他者への巻き込み力を身に付ける。
ゴール	目標管理、チームビルディング、マネジメントの基礎が身に付いている。
内容	1. 漫才・新喜劇の実践を通したコミュニケーション力の養成 2. 評価の意義と重要性 3. 目標管理とは 4. 能力評価のポイント 5. チームマネジメントを考える 6. メンバーの支援（コミュニケーション）

第5回 「変革」プランの発表

開催日：2020年 2月12日(水)～14日(金)	
ねらい	研修全体を通して、受講者が「変革」プランを完成させ、実行していくマインド・スキルを身に付け、自社に戻って「変革者」として主体的に活動していく。
ゴール	受講者が策定した「変革」プランをグループ内で発表、フィードバックを受ける。それを踏まえ、受講者全員の前で「変革」プラン概略を発表する。さらに、自社へ戻り、経営層に自身の「変革」プランを提案する。
内容	1. 前回プレゼンの見直し 2. プレゼンを成功させるには 3. 話す内容を検討する 4. プレゼンテーション資料のポイント 5. 話すスキル 6. 変革プランの仕上げ 7. 最終プレゼンテーション 8. 日販マネジメントセミナー 9. 王子流通センター見学 10. 修了式